



古志原小学校だより

# えがおいっぱい

令和6年度No.7

7月17日

(文責 校長 小林 敏朗)

今年は梅雨入りが例年よりもずいぶん遅く、梅雨入りしてから想像以上に暑い日々が続いたり、大雨の日々があったり、天候が不順だったように感じます。先週の木曜日は、臨時休校につきまして保護者の皆様のご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。2学期は、9～10月は台風、12月以降は大雪の心配もありますが、気象情報をこまめにチェックをしながら、まずは子どもたちの安全を第一に考えていきたいと思っています。

## 水泳学習の様子から…

本校では6月17日（月）から水泳学習を始めました。その日から28日（金）までは高学年（4～6年生）、7月1日（月）から12日（金）までは低学年（1～3年生）が取り組みました。梅雨入り前の1週間は天気もよく、気温も高くとても気持ちよさそうに水泳学習を楽しみました。その後は、気温や水温とにらめっこしながらの水泳学習となりました。まずは、顔つけや水慣れの運動に取り組み、高学年になるとバタ足や息つき、クロールの練習などに取り組みました。低学年ではしっかりと水慣れをして、まずは水と仲よくなれるように取り組みました。



もう少しすると夏休みです。夏休みもプールや海などに出かけ、水遊びをする機会も多くなることと思います。安全面には気をつけ、楽しい時間にしてほしいと思います。

## 校庭の芝生補植作業から…

6月16日（日）午前中に校庭の芝生補植作業を行いました。この作業には、子どもたちや保護者、地域の皆様にお出かけいただき、およそ60名の参加がありました。今年度は700株の芝の苗を植えました。聞くとところによると、芝生の苗が根付くのに3か月程度かかるのだそうです。その間、グリーンキーパーさんに水やり（散水）をしていただきます。地域や保護者の皆様には本当にお世話になり、子どもたちの体育や遊びの環境を整えたり支えたりしていただいています。およそ3か月後には、青々とした校庭で、子どもたちが思いっきり体育の運動をしたり遊んだり、そして社会体育でしっかりと汗を流して練習をしたりしているだろうと想像しています。当日ご参加いただきました皆様、大変お世話になりました。ありがとうございました。



## 自転車教室から…

6月22日（土）午前中、PTA生活部主催の自転車教室を行い、およそ30名の参加がありました。当日は天候が心配されましたが、予定通りに開会行事の後、校庭と体育館とに分かれて自転車の乗り方や安全に気をつけることなどを学びました。体育館では古志原交番の所長さんのお話を聞いたり、DVDを見たりしました。校庭では、実際に自転車に乗り、道路や歩道、横断歩道を想定した場で安全な乗り方について練習をしました。子どもたちの自転車に乗る姿を見ていると、しっかりと運転できている子もいれば、ハンドルを持つ腕がグ



ラグラして「大丈夫かな？」と心配になる子もいました。自転車のなれるためにまずはしっかりと練習をしてほしいなと改めて思いました。

ところで、この自転車教室の開会行事の際に古志原交番の所長さんが次のようなお話をされました。「古志原の地域の方から、『夕方、自転車の乗っている子ども、小学生が細い道から太い道に一時停止をしないで飛び出すことがあります。事故に遭わないか、とても心配です。』と。」もうすぐ夏休みです。自転車に乗る機会も増えることと思います。こういう飛び出しも含め、ご家庭で自転車の乗り方、安全面、または乗る範囲などについてご指導いただくと喜びます。よろしくお願いします。

### 学校運営協議会から…

6月27日（木）の午後、今年度第1回の学校運営協議会を開催しました。この学校運営協議会は「学校・家庭・地域の『連携』から、さらに充実・発展させてともに『協働』していくことで、その地域の子どもの健全育成をめざしていく」取り組みです。この会には、古志原地区青少年育成協議会の勝部会長様、古志原公民館の松本館長様、民生児童委員協議会主任児童委員の岡田様、本校PTA会長の福井様、副会長の山田様にお出かけいただきました。最初に授業や子どもたちの様子を見ていただき、そして学校経営概要をお伝えしました。その後、情報交換を行い、次のような話題が出されました。



- ・一昨年度、昨年度と比べると、集中して学習している子が増え、全体的に落ち着いてきた。

- ・毎年、学級編制をすることで環境も変わり、子どもたちも随分と変わることを感じた。
- ・子ども同士の関わる力を養うためにクラス編制は重要。
- ・留守番電話機能は、とてもよい取り組みだと思う。
- ・どの学年も、子どもたちが前向きに学習に取り組み、集中して取り組んでいる。

このようなご意見をいただきました。今後も、学校としてできることからコツコツと取り組んでいこうと考えております。今後も学校運営協議会の皆様、保護者や地域の皆様からご意見をいただきながら、よりよい学校運営に努めようと思います。

### ふれあい読書から…

7月5日（金）に今年度初めての「ふれあい読書」を行いました。これは高学年が低学年に向けて絵本の読み聞かせをする取り組みです。その日は、6年生が1年生に向けて、5年生が3年生に向けて読み聞かせを行いました。事前に5、6年生は、絵本選びから始まり、読み聞かせの練習をして、当日に臨みました。最初は緊張気味だった（？）6年生も聞いてくれる1年生を意識しながら、しっかりと読み聞かせをしました。きっと絵本選びの時から、1年生を意識していたことでしょう。5、6年生にとっては、ただ読み聞かせをするだけでなく、相手のことを考える他者意識を育てる大切な取り組みになったことと思います。一方、1年生は6年生のお兄さん、お姉さんから読み聞かせをしてもらって、とてもうれしそうな表情で、目をキラキラさせて物語の世界に浸っていました。普段の読み聞かせと違って、特別感があるのでしょうか。



このふれあい読書の取り組みは、2学期以降も継続していく予定です。コロナ禍の時には実施すべきか否かで悩んだ活動の一つですが、高学年にとっても低学年にとっても有意義な活動であることは間違いなさそうです。

## 1学期を振り返って…

今週末で1学期が終わります。4月から始まった今年度1学期。「新しい学年、新しいクラスでがんばるぞ!」「〇〇を目標にしっかりと取り組むぞ!」と張り切って、子どもたちも新年度、新学期を迎えたことと思います。4月8日(月)の始業式では、私から1年間がんばってほしいこととして「進んで」という言葉をキーワードに「進んで自分を伸ばす」「進んで自分の学級や学校をよくする」「進んであいさつをする」の3つのお話をしました。この3つについて振り返ります。一つ目の「進んで自分を伸ばす」については、授業中集中して学習に取り組む子どもたちがとても増え、自分自身を伸ばそうとする姿が多く見られました。その中では、友達と関わり合ったり、ペアやグループで話し合いをしたりして、お互いに高め合おうという姿も多くありました。二つ目の「進んで自分の学級や学校をよくする」については、いろいろな学級、低学年も中学年、高学年も多くの学級で学級会が活発に行われました。昨年度本校で取り組んできた学級会での学びが継続されていることを感じます。また、学級だけでなく委員会活動でも学級会での学びを生かして、子どもたち同士がしっかりと話し合う場面を多く見ました。その他、学級内では当番活動と係活動を分けて取り組み、係活動では楽しいイベントを含めて、自分たちの学級を自分たちで自治していこうとする姿も多く見られました。三つ目の「進んであいさつをする」については、この学校だよりでも時々お伝えしている通り、ずいぶんとよくなってきたように感じます。あいさつの声も大きくなってきましたし、私よりも先にあいさつをしてくれる子も増えてきました。これらの3つについて、子どもたちの成長が多くあった1学期になりました。これらについては2学期以降も継続して取り組んでいきたいと思っています。



この1学期、お子さんの成長や様子を見られ、保護者の皆様はいかがだったでしょうか?今週末、通知票「あゆみ」を見ながら、お子さんの1学期をふりかえり、是非がんばりや成長を認め、誉めていただくと喜びます。よろしくお願いします。

最後になりましたが、この1学期間、保護者の皆様にはいろいろな面でご理解、ご協力、ご支援をいただきました。ありがとうございました。2学期以降も、変わりませすよろしくお願いします。

## もうすぐ夏休みです!

20日(土)から子どもたちが楽しみにしています夏休みが始まります。1年生にとっては小学校生活初めての夏休み。6年生にとっては小学校生活最後の夏休みになります。この夏休み、まず子どもたちには大きなけがや事故などなく安全に過ごしてほしいと思っています。そして、学習面は計画的にしてほしいのですが、できれば普段の学校生活ではできない課題にチャレンジしたり、興味のあることをとことん調べたりしてほしいと思います。せっかくの40日間の夏休みです。是非、何かにチャレンジしてほしいと思います。また、お手伝いもできるといいですね。どんなことでもいいので、継続して取り組めるといいですね。そして、お手伝い後には「ありがとう」とか「助かったよ」などの声かけをしていただくと喜びます。こういう声かけをしていただくと、子どもたちは張り切ってお手伝いをしますし、お手伝いを通して家族の一員としての自覚も育つことと思います。夏休みに向けて、保護者の皆様にはお世話になることばかりですが、よろしくお願いします。

そして、夏休みが終わり8月29日(木)の朝、昇降口前で元気な子どもたちの顔に出会えることを楽しみにしています。

## 2学期に向けて①

先週のところで、2学期からの生活時程の変更について文書を配布しました。この生活時程の変更について、私が考えていることを説明させてください。

### ○子どもたちの生活の中で、切り替えやけじめをつけることについて

5分間の休み時間にすることにより、切り替えやけじめがしっかりとつけられる子になってほしいと思います。今学期、子どもたちの様子を見ていますと、大休憩から3時間目の学習へ、昼休みの遊びからそうじへと切り替えができる子が増えてきたように思います。チャイムや掃除開始の放送を聞いて切り替える子、遊びにけじめをつける子が多くなってきました。とてもうれしいことです。そこで、今回5分休憩することにより、この5分休憩においてけじめを身につけさせるための練習の時間にしたいと考えています。けじめをつけて行動できる力を子どもたちには身につけてほしいという願いから、10分休憩から5分休憩の変更を考えました。

### ○給食の時間について

これまで4時間目終了が12時20分でした。その時間から給食準備をすると、「いただきます」をするのが12時35分～40分くらいになります。食べ始める時間として、やや遅いかなと思っていました。一般的に、朝食と昼食の間は4～5時間がよいとされています。少しでもそれに近づけるように、10分程度早くしようと考えました。

### ○6時間授業の日の下校時刻について

現在、6時間授業の日の下校時刻は16時です。この時刻ですと、特に冬至（今年は12月21日）前後の1か月くらいは16時30分を過ぎると薄暗くなります。昨年度も、出張を終え学校に向かう途中、16時半ごろ、やや薄暗い中下校している子どもたちを目にしました。そこで改善を検討し、遅くても16時くらいには家に到着しているようにできないかと考えました。学校としては、子どもたちの安全が何よりも大切と考えています。

このような思いから、今回の生活時程の変更を考え、保護者の皆様に文書を送付しました。年度途中での変更でもあり、下校時刻にも変更（10～20分程度）が生じ、保護者の皆様にはご迷惑をおかけしますが、ご理解・ご協力をいただきますようお願いいたします。

## 2学期に向けて②

この7月、1学期の終わりあたりですが、2学期に向けて始まっている取り組みもあります。



この写真は、7月12日(金)昼休み、連合音楽会に向けて自主的に練習している5年生の子どもたちです。10月の本番に向けて、5年生は6月下旬から音楽の時間を中心に練習に取り組んでいます。



この写真は、7月5日(金)の6年生の平和学習の様子です。広島や長崎に投下された原爆の恐ろしさ、平和の尊さについて学びました。これは、9月の修学旅行へとつながっていきます。